

## 株式会社ソラスト 代表取締役社長 石川 泰彦 より新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

当社は医療事務、介護サービス、保育サービスといった分野で事業を行っています。今、多くの分野で大きな変化がおこっておりますが、当社の事業分野においても同様です。

創設からまだ日の浅い日本の介護保険制度は、より良い介護サービスに向けて保険償還の内容が継続的に見直されています。そしてそれに対応できる、経営力と社会正義を兼ね備えた頑強な企業が求められ、業界の再編が起っています。当社はそのような状況を踏まえ、2030年に向けた経営ビジョンの中で、経営力のさらなる強化をはかりつつ介護事業の売上を今の6倍の1,500億円規模にすることを掲げています。また、当社が営む医療・介護・保育といった福祉的な分野にふさわしい、コンプライアンスを重んじると同時に、「やさしさ」のある会社でありたいと考えております。

日本経済の低成長の一つの原因は、サービス業の生産性の低迷にあると考えられています。当社はサービス業に携わる一企業として、生産性とクオリティーの改善を経営テーマとして取り組んでいます。生産性を上げるため、人数や時間など、生産要素であるインプット側の削減に取り組むことはもちろんですが、当社はサービスの量と質を上げていくアウトプットをより重視した取組をしております。その一環として社員トレーニングを重視し、個人やチームの能力の向上やプロセスの改善に取り組み、昨年は良い結果を出すことができました。人やチームの持つ大きな可能性を証明し、生産性とクオリティー向上の結果として給与や処遇の改善を実現していきたいと考えております。

昨今の変化として忘れてならないのが、社会規範の変化です。コンプライアンスに関わる社会のルールや規範の変化、女性の活躍にみられる社会やビジネスにおける女性の位置づけの変化、働き方改革にみられるワークライフバランスや生活全般に関わる価値観の変化などです。企業を取り巻く社会規範が変化している中で、今までと同じようにやっていると、知らず知らずのうちに規範を外れ、大きな問題になります。また、これらの変化は会社の一部の人が対応すれば済むものではなく、すべての社員が対応しなければならない問題です。2万5,000人を超える社員、そしてその90%以上が女性である当社といたしましては、これらの課題にしっかり対応していきたいと考えております。

今年もなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年1月

株式会社ソラスト 代表取締役社長 石川 泰彦

■ 報道関係者のお問い合わせ先： 株式会社ソラスト 広報室 TEL. 03-3450-2724 (直通) /MAIL. [koho@solasto.co.jp](mailto:koho@solasto.co.jp)  
〒108-8210 東京都港区港南 1-7-18 A-PLACE 品川東 6F (ホームページ <https://www.solasto.co.jp/>)

■ 株式会社ソラスト (旧社名：株式会社日本医療事務センター)：1965年に日本初の医療事務教育機関として創業し、2015年10月に創業50周年を迎えました。2016年6月29日に東証1部上場 [6197]。約2万5千人の社員を擁するソラストは、全国の医療機関から医療事務を受託する医療関連受託サービスをはじめ、首都圏、関西圏、名古屋地区で訪問介護や通所介護など在宅系を軸とした「介護サービス」、東京都認証保育を中心とした「保育サービス」を展開しています。2018年3月期の売上高は743億円。